

日 時	タイトル名	場所・座席	料 金	チケット 発売場所	未就 学児
9/9 (日) 開演 15:00 (開場 14:30)	硬派弦楽アンサンブル「石田組」	大ホール 全席指定	一般 3,500円 メイト会員 3,200円 小・中・高校生 2,000円 (当日は全て 500円増)	発売中 ホ ぴ 口 e+	×
神奈川フィル・コンサートマスター、石田 泰尚がプロデュースする、硬派弦楽アンサンブル「石田組」の関西初公演。男性だけで構成された、弦楽の名手たちによる硬派でパワフルな極上のサウンドをお楽しみください。出演: 石田 泰尚 ほか					
9/21 (金) 開演 19:00 (開場 18:30)	金曜トークサロン Vol.39 ~会いたい・知りたい・つながりたい~ 「奈良のサイエンス スポット」 ~おもしろい奈良のふしぎ~	レセプションホール 全席自由	1,000円 (コーヒーか紅茶付)	発売中 ホ	×
ゲスト: 竹中 良行 (元奈良県立学校校長、元奈良県教育委員会理科教育支援特別講師) 聞き手: 松本 真理子 (マリンバ奏者、大和郡山市音楽芸術協会特別顧問、DMG MORI やまと郡山城ホールアドバイザー)					
9/29 (土) 開演 18:00 (開場 17:00)	DMG MORI やまと郡山城ホール “ライブハウスシリーズ”Vol.8 チキンガーリックステーキ アカペラコンサート	レセプションホール 全席自由	4,000円 (当日 500円増) ※当日に別途ドリンク券 (500円) を購入してください。 ※開場時刻から、ドリンク・軽食を販売します。	発売中 ホ 口 e+	×
出演: チキンガーリックステーキ					
10/13 (土) 開演 14:00 (開場 13:30)	奈良県大芸術祭・奈良県障害者大芸術祭参加 松本真理子ファミリーコンサート '18 ~マリンバまつりパートⅡ・梅頌会と共に~	大ホール 全席自由	一般 2,500円 学生(高校生以下) 1,500円 ※一般は当日 500円増	発売中 ホ 口 e+	×
出演: 松本 真理子 (マリンバ)、松本 梅頌 (三味線)、植村 伸子 (ピアノ)、大江 加奈子 (マリンバ・打楽器)、片山 晃 (トランペット) 曲目: 夢合せ、ラテンファインド、津軽の息吹、八木節、〈新曲初演〉ふるさとの“まつりうた” ほか					
12/16 (日) 開演 14:00 (開場 13:30)	第 5 回 桂文枝 創作落語独演会	大ホール 全席指定	一般 3,500円 メイト会員 3,200円 (当日それぞれ 500円増)	9/8(土) 10時~発売 ※メイト先行 9/6(木) 10時~ ※両方、初日の ホールへの電話 予約は 13時~ ホ ぴ 口 e+	×
出演: 六代桂文枝襲名後、5回目の独演会。三枝時代から数えて17回目となる創作落語の世界をお楽しみください。出演: 桂文枝 ほか					

※チケット欄の記号=発売場所 〔ホ〕:DMG MORI やまと郡山城ホール窓口 〔ぴ〕:チケットぴあ 〔口〕:ローソンチケット 〔e+〕:イープラス



市長てくてく城下町 159

中秋の名月と古事記の朗読

大和郡長 上田 清

~鎌倉の海に向かって声を出すことから始めた古事記朗読、体から沸き起こるリズムと抑揚、それを「やまとかたり」と名付け、日本各地の神社や寺で奉納してまいりました。やがて、その先に新しい道が見えてきて、このたび、大和へ移り住みました。~

古事記編さん1300年の年に始まった県主催の古事記朗読大会。古事記ゆかりの地として毎年、市町村長の部に参加させていただいているのですが、朗読というのは声高らかに朗々と読み上げることで、冒頭に引用したのは、その発声法を指導いただいている大小田(おおこだ) さくら子さんの文章です。

今年1月の大会で初めてお話をし、春には奈良へ引っ越されるとのことで早速手紙をお送りしたところ、いろいろなお縁をいただくことに。

まずは8月16日の第89回阿礼祭。売太神社の境内に「やまとかたり」が響き渡りました。

続いて、少し難しいかなと思いつつお願いしたにもかかわらず快諾いただいたのが、郡山城跡で開催する「観月会」(平成30年9月24日午後5時~8時30分)。ライトアップで浮かび上がる天守台展望施設を舞台に「やまとかたり」を奉納していただきます。

お城と古事記。どのような空間が生まれるのでしょうか。当日は雅楽演奏や観月茶会も。是非、お出かけください(茶会のみ有料)。

この間、大小田さんは春日大社の創建1250年奉祝行事などで「やまとかたり」を奉納されますが、10月21日(日)には、6年ぶりに開催する『古事記と宇宙』に出演していただく予定です。

売太神社では古事記の輪読会が今も行われています。このご縁をきっかけに語り部のふるさとの輪がより一層広がれば、楽しみです。

